

## 第30回記念関東バトントワーリングコンテスト

# 《大会事務局及び各部より諸注意とお願い》

### 【大会事務局・大会本部より】

#### 1. 入場券について

- ・入場券は当日券を販売いたします。当日券は両日とも1800円です。
- ・体育館2階出入り口右横にある当日券売場にて、24日10:15、25日8:25よりお買い求めください。
- ・開場時間は24日10:45、25日8:55を予定しております。
- ・再入場の際は入場券の半券を確認させていただきます。

#### 2. ビデオ撮影券（入場券付き）について

- ・ビデオ撮影券は事前に申込まれた団体のみ取り扱います。（当日売りは致しませんのでご注意ください。）
- ・ビデオ撮影券は1機材につき1枚必要です。
- ・入館は24日10:35、25日8:45を予定しております。
- ・申込まれた団体は、事前に配布されたビデオ撮影券（撮影証）を必ず首にかけて、ビデオ撮影席（一人一席）にて撮影をしてください。
- ・ビデオ撮影席での三脚使用は認めますが、周囲の人に迷惑のかからないように使用してください。
- ・撮影はビデオ撮影席のみとします。（通路・階段は禁止）
- ・会場の電源（コンセント）は使用出来ません。
- ・係員が違反行為と判断した場合は、機材を大会本部にて大会終了まで一時預かりとします。

#### 3. 写真撮影について

- ・客席および館内での写真撮影は出来ませんのでご注意ください。  
\*盗撮行為排除のため、関係者・保護者への伝達徹底をお願い致します。

#### 4. 記念写真について

- ・2階に業者のコーナーを設けております。各自で申し込んでください。

#### 5. 出店について

- ・会場にてバトン関連用品の販売を致します。

#### 6. 傷害保険加入について

- ・選手全員を対象に傷害保険に加入します。事故などにより負傷された場合には大会中は大会本部まで、帰宅途中の事故は6月26日（月）までに大会事務局伊藤に必ずご連絡ください。但し、病気は対象外となります。

大会事務局 FAX 03-5879-6466 / Mail: kanto-bta@tbz.t-com.ne.jp  
事務局携帯 080-9420-3503

#### 7. 持ち物について

- ・コインロッカーの設置がありませんので、貴重品やその他の持ち物については各自の責任に於いて十分ご注意ください。
- ・キャリーバッグやベビーカーなどの大きな荷物は2階南側通路に荷物置き場を設けましたのでご利用ください。（2階会場案内図参照）
- ・ゴミは、各自でお持ち帰りください。
- ・落し物・忘れ物は、大会本部まで取りに来られない場合、処分させていただきます。

### 【千葉ポートアリーナより】

- ・千葉ポートアリーナは地下駐車場がご利用になれます。  
（車高2.1m以下、1100台収容、有料：1時間400円、それ以降30分ごとに200円）  
駐車割引券（1時間200円、それ以降30分ごとに100円）をご用意しています。ご利用の方は2階一般受付にて配布しますので、駐車券をご持参の上、お立ち寄りください。大型バス駐車場は利用できません。
  - ・大会当日の電話によるお問い合わせや呼び出しはできません。
- ※ 会場でわからないことがありましたら、ブルーの腕章をつけた係員にお尋ねください。

# 《大会の流れ》

## 1. 団体受付

★6月24日(土) 1回目 10:20~11:20 2回目 14:00~15:00

★6月25日(日) 8:30~9:30

- ・団体代表者1名は1階にて団体受付(会場案内図参照)を行い、プログラムを受け取ってください。
- ・棄権者がいる場合は棄権届受付(団体受付横)にて指定の棄権届用紙を提出してください。

棄権届用紙は必ず演出部用と集計部用の両方に記入をして提出してください。

※24日に25日分の受付も出来ます。

## 2. 選手及び引率者入館

・選手及び引率者 ★ 6月24日 10:20 入館

★ 6月25日 8:30 入館

- ・競技開始前までは選手及び引率者は1階体育館正面入口(選手出入口)より入館してください。
- ・競技開始時間からは選手及び引率者は1階体育館正面入口及び2階体育館入口(選手出入口)を使用できます。
- ・選手はコスチュームのままでの外出は厳禁とします。
- ・選手は事前に送られた参加賞兼通行証(トワラーバッジ付リボン)と、一般社団法人日本バトン協会2017年度のワッペンを必ず左胸に装着してください。
- ・引率者は事前に送られた引率者リボンを必ず左胸に装着してください。  
24日・25日ともに藤色のリボン
- ・選手及び引率者は決められたリボンを着装し、選手席をご使用ください。
- ・選手が一般席に移動して演技を見るときには入場券が必要です。

## 3. 選手席

- ・選手席は、別添会場案内図・座席配置図をご参照ください。

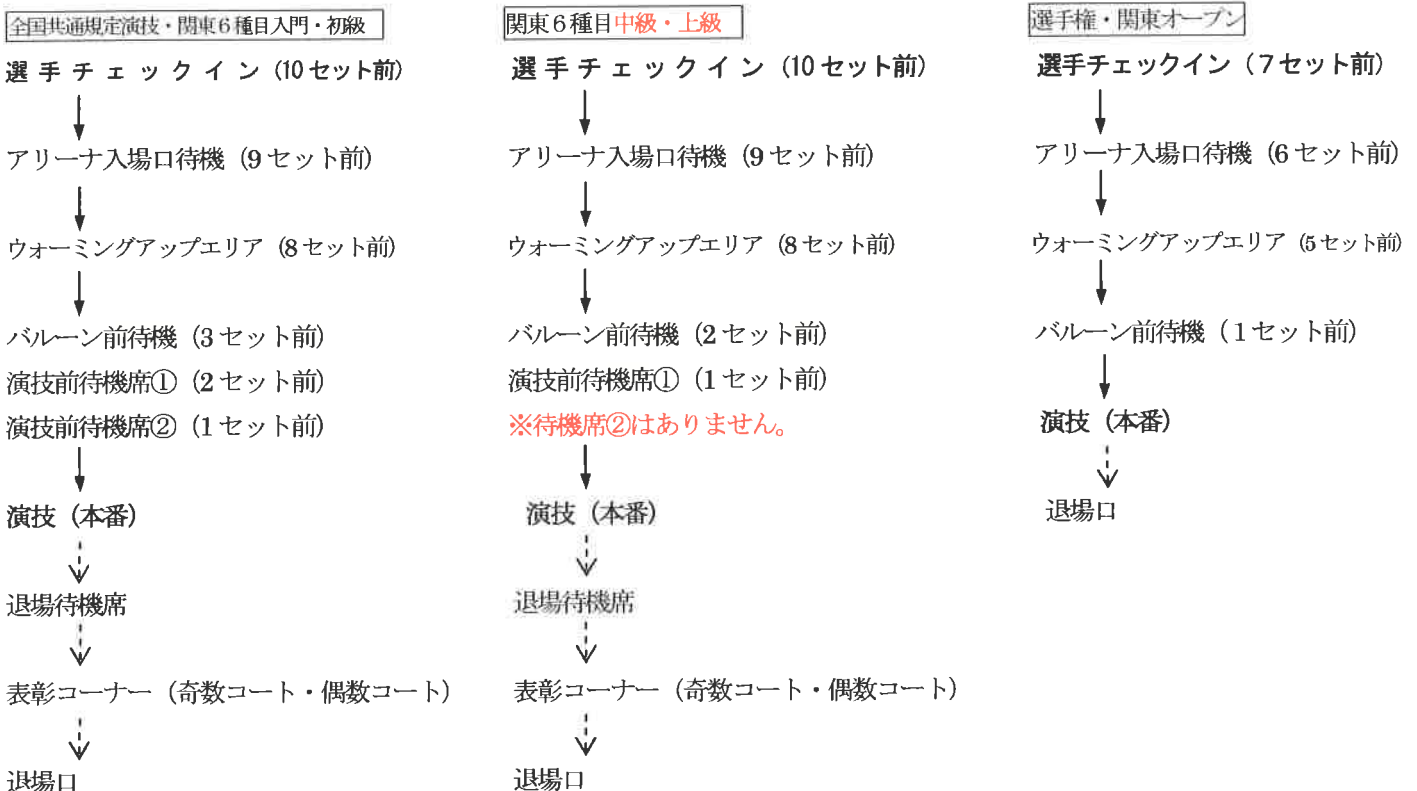
## 4. 更衣

- ・更衣は決められた場所で行ってください。別添会場案内図をご参照ください。
- ・幼児でも座席やロビーでの更衣はお断りします。

## 5. 開会式

- ・開会式の整列はありません。
- ・ウォーミングアップエリアにいる選手は、その場に座って待機してください。

## ★《出場の流れ》別添 演技フロア図参照



## 6. サブアリーナ～選手チェックイン～ウォーミングアップエリア

- ・全国共通規定演技上級・関東6種目中・上級・関東オープン・選手権の選手はサブアリーナにて練習ができます。サブアリーナ開放タイムスケジュールを参照し、譲り合ってください。
- ・選手チェックイン場所(会場図参照)係員の指示に従い選手権・関東オープンは7セット前に、それ以外の種目は10セット前に選手チェックインを行なってください。  
係員にセット番号、コート番号、氏名をはっきり告げ係員の誘導に従ってください。
- ・選手チェックイン場所にはチェックインを行っている番号を表示します。
- ・チェックイン後は係員の指示・誘導に従い、待機・ウォーミングアップを行ってください。
- ・演技フロア内のウォーミングアップエリア・サブアリーナ以外での練習は一切禁止とします。
- ・演技フロア内のウォーミングアップエリア内にはバトン・タオル以外のものは持ち込まないでください。

## 7. 競技～退場

- ・競技はセット番号順に行います。
- ・未就学の付添1名は、選手のチェックイン時にオレンジ色のリボンを受取り、退場まで付き添ってください。  
希望により小学校低学年の付添いも可能です。小学校の低学年等、引率の必要な選手は、チェックインで申請してください。終了後、表彰コーナーへリボンの返却をお願いします。
- ・選手チェックインに来ない選手については、呼び出しはしません。
- ・各種目の開始時に課題曲を2回流します。(開会式後の最初の種目の開始時には3回流します)  
ウォーミングアップエリア内の選手はウォーミングアップを行ってください。
- ・演技は必ず最終音で終了するようご指導ください。最終音以降は審査されません。  
前演技者の曲が終了後すぐにフロアに入り、準備を行うようお願い致します。
- ・万一、自分のセット番号に出遅れた場合、途中から入って演技することができますが、演技時間内に出場できなかった選手は、棄権と見なします。
- ・選手には、セット番号・コート番号、退場口の確認を必ずさせてください。
- ・演技中、やむを得ぬ事情で演技を中断する場合があります。

### <全国共通規定演技・関東6種目入門・初級>

- ①演技2セット前にウォーミングアップエリアから各コートへ移動し、待機席に着席してください。  
(審査席の後ろにいる)係員よりセット番号、選手名の確認後、スコアシートをもらってください。
- ②1曲終了後、前の椅子に移動し座ってください。
- ③1曲終了後、選手が審査員の机にスコアシートを置き、演技位置についてください。
- ④選手の名前のアナウンスは致しません。セット番号、“ミュージック”の合図で曲が入ります。
- ⑤課題曲終了後、演技途中であっても速やかに演技を終了し、審査員の後ろの係員の隣へ行き着席してください。  
その際にスコアシートと賞状を受け取ってください。
- ⑥退場待機席で1曲待ち、表彰コーナーへ移動してください。
- ⑦表彰コーナーでメダルを受け取り、退場口へ進んでください。

### <関東6種目中級・上級> ※中級・上級は待機席が①②から①のみに変更となりますのでご注意ください。

- ①演技1セット前にウォーミングアップエリアから各コートへ移動し、待機席に着席してください。  
(審査席の後ろにいる)係員よりセット番号、選手名の確認後、スコアシートをもらってください。
- ②1曲終了後、選手が審査員の机にスコアシートを置き、演技位置についてください。
- ③選手の名前のアナウンスは致しません。セット番号、“ミュージック”の合図で曲が入ります。
- ④課題曲終了後、演技途中であっても速やかに演技を終了し、審査員の後ろの係員の隣へ行き着席してください。  
その際にスコアシートと賞状を受け取ってください。
- ⑤退場待機席で1曲待ち、表彰コーナーへ移動してください。
- ⑥表彰コーナーでメダルを受け取り、退場口へ進んでください。

### <関東オープン・選手権>

- ①前の選手の演技終了後、速やかに競技コートに入り準備してください。
- ②コート番号・選手名のアナウンス後“ミュージック”の合図で曲が入ります。
- ③課題曲終了後、演技途中であっても速やかに演技を終了し、競技コートから退出してください。
- ④決勝進出者はアナウンスで発表後、貼り出します。(会場案内図参照)  
演技順はセット番号の早い順を基本とします。

※今大会に於いては、準決勝を複数コートで行った場合、12名が決勝へ進出とし、

エントリー数が25名以上、1コートで行った場合は10名が決勝進出とします。

## 8. 選手権1位選手演技披露

- ・各種目・各部門1位の選手名をアナウンスにて順次発表いたします。
- ・サブアリーナにて16：50よりウォーミングアップを行ってください。
- ・17：40頃より演技披露を予定しています。

## 9. 表彰式・閉会式

- ・関東6種目オープンの出場者は24日に表彰式を行います。全競技終了後、係員の指示に従い速やかにフロアに集合してください。(コスチューム着用、ジャンパー可)
- ・選手権決勝出場者は25日に表彰式・閉会式を行います。全競技終了後、係員の指示に従い速やかにフロアに集合してください。(コスチューム着用、ジャンパー可)
- ・スコアシートは表彰式終了後、団体毎に一括して渡します。団体代表者1名は音響席横に取りに来て  
ください。取りに来られない団体は団体受付の時に着払いの伝票をお書きください。後日宅急便にて送ります。

### <付き添いについて>

関東支部では、入門から選手権までが参加する当コンテストにおいて、選手が楽しく参加出来、有意義な時間を過ごしていただきたいと考えております。

特に、全国共通規定演技や関東6種目においては、演技までの流れや表彰手順に至るまでスムーズな行動ができますよう大会側としても最善の注意を致しますが、何らかの障がいや健康上の疾患があると考えられる選手には付き添いをお願いいたします。

その場合は事前に大会事務局に選手名をお知らせいただきますようお願いいたします。

※出場人数が両日で約2,000名の為、進行上時間のずれが生じる場合もありますので、進行状況をよく確認し余裕をもって行動してください。演出部の係員はピンク色の腕章をつけています。演技フロアでのルートでわからないことがありましたら、腕章をつけた係員にお尋ねください。

## 第30回記念関東バトントワーリングコンテスト

### ご来場の皆様へ

- 1 ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。  
JR千葉駅（総武線）またはJR千葉みなと駅（京葉線）南口より  
千葉都市モノレール市役所前駅下車徒歩8分 千葉駅から徒歩16分 千葉みなと駅から徒歩15分  
京成線千葉中央駅より徒歩12分  
※開場時間は24日10:45、25日8:55を予定しております。
- 2 お車でお越しになる場合、千葉ポートアリーナ有料駐車場（車高2.1m以下、1100台収容、1時間400円、それ以降30分ごとに200円）を利用することができます。なお、駐車割引券（1時間200円、それ以降30分ごとに100円）をご用意しています。ご利用の方は2階一般受付にて駐車割引券を配布しますので、駐車券をご持参の上、お立ち寄りください。
- 3 当日の朝、場合により整理券を配布することもあります。
- 4 一般のお客様の出入口は、2階一般入口からとさせていただきます。ビデオ撮影者入口と一般入口は異なっております。ビデオ用撮影者が入場なさる際には、首からビデオ撮影証を下げてください。また、ビデオ撮影者はご家族等と一緒にの入場はできませんのでご了承ください。
- 5 多くの方にお座り頂くため、観客の皆様にはお席を、お荷物・タオル・プログラム等で長時間占拠されることのないようにお願いいたします。ビデオ撮影席（1人1席）も同様にお願い致します。場合により係員が撤去することもあります。
- 6 再入場の場合は2階一般受付にて半券を確認させていただきます。
- 7 千葉ポートアリーナは全館禁煙です。喫煙所は屋外に設置しております。（喫煙の際の出入りも、再入場の確認をします。）
- 8 ビデオ撮影に関しましては、事前にお申し込みいただいた方のみ許可しております。当日販売は致しませんのでご了承ください。一般の方の写真撮影・ビデオ撮影は禁止とさせていただきます。係員が違反行為と判断した場合は、カメラ等を大会本部において大会終了まで一時預かりとします。（盗撮行為防止のため）
- 9 客席での携帯電話の使用（撮影・メール含む）など、通信機器のご使用はご遠慮ください。ロビー等でお願ひします。
- 10 客席でのご飲食はできますが、会場内で出たゴミはお持ち帰りください。
- 11 キャリーバッグやベビーカーなどの大きな荷物は2階南側通路に荷物置き場を設けましたのでご利用ください。（2階会場案内図参照）
- 12 「千葉ポートアリーナ」は体育複合施設であり、本大会の貸切ではありません。他の施設を利用する一般の方が出入りしますので、迷惑のかからないようご注意ください。
- 13 大会開催中の電話によるお問い合わせや呼び出しはできません。「千葉ポートアリーナ」にもお問い合わせはお控えください。
- 14 緊急時・災害時の避難誘導の際には、あわてずに、大会実行委員・係員・アリーナ関係者等の指示に従うようお願いいたします。
- 15 千葉ポートアリーナは、避難場所・避難所に指定されている施設です。広域避難場所は「みなと公園」が指定されています。万が一、避難を要する災害が起こってしまった場合は、関係者の指示に従うようお願いいたします。

※ご不明な点はブルーの腕章をつけた係員にお尋ねください。大会が円滑に運営されますよう、上記の点についてご協力ください。

## 第30回記念関東バトントワーリングコンテスト

### ビデオ撮影者の皆さまへ

1. ビデオ撮影証は、事前に申し込まれた団体のみ取り扱います。  
(当日販売は致しませんのでご注意ください)
2. 入館は24日(土) 10:35~、25日(日) 8:45~を予定しています。
3. 事前に配布されたビデオ券(撮影証)を必ず首にかけてご入場ください。
4. 撮影はビデオ撮影席で一人一席とします。指定席ではありませんので譲り合ってください。(通路・階段は禁止)
5. ビデオ撮影席での三脚使用は認めますが、頭の高さ以下でご使用ください。また一眼レフなどのカメラでの撮影は禁止とします。
6. 演技中の移動はお控えいただき、周囲の人に迷惑のかからないようをお願い致します。
7. 会場の電源(コンセント)は使用できません。
8. その他、係員の指示に従ってください。

※係員が違反行為と判断した場合は、機材を大会本部において大会終了まで一時預かりとします。

会場部

# 《演技フロア図》

◇ 全国共通規定演技 入門～上級

◇ 関東6種目ソロトワール 入門・初級

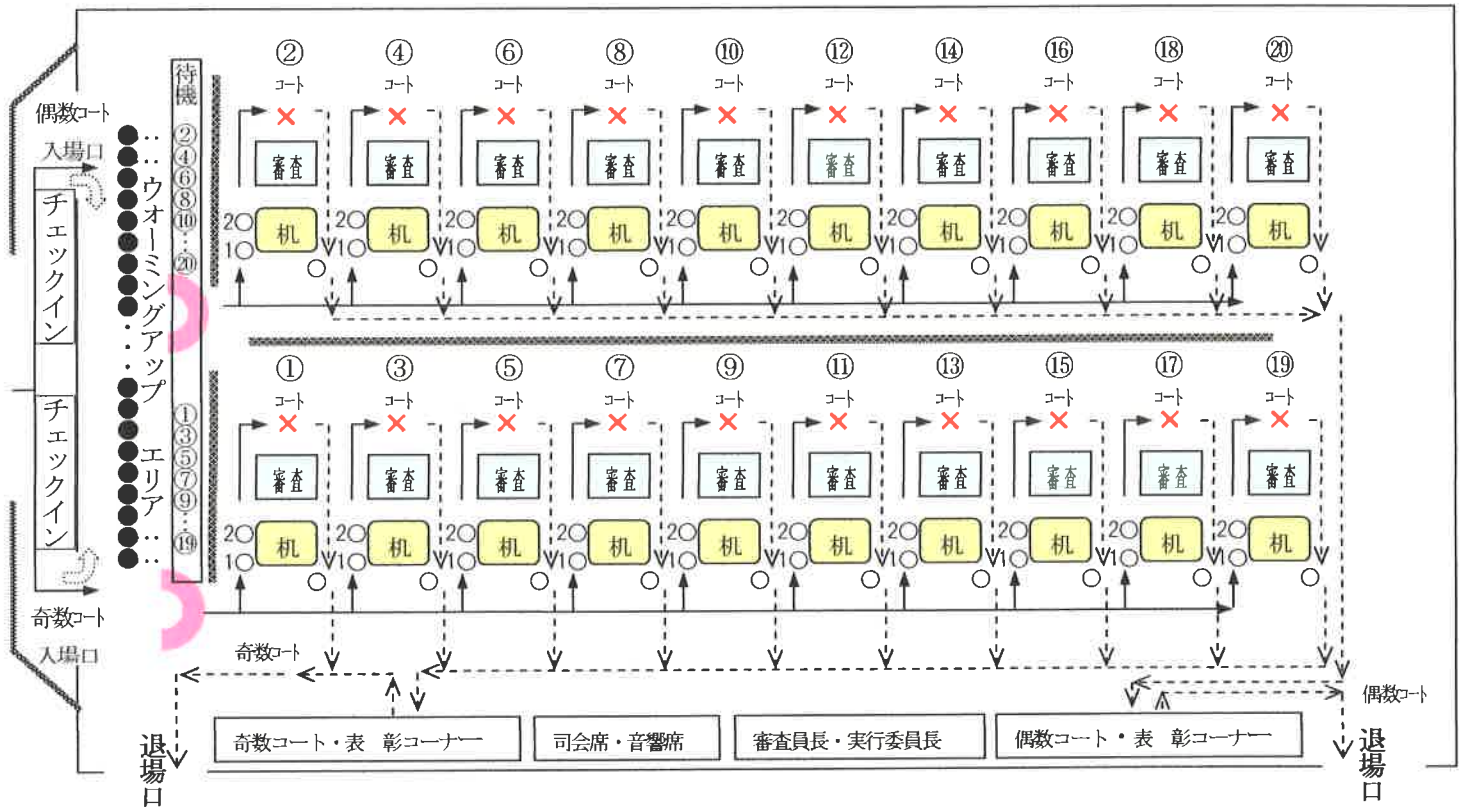
20 コートの場合



←バレーンアーチ

※各コートの待機席は2名 ※係員の誘導に従って入場してください。

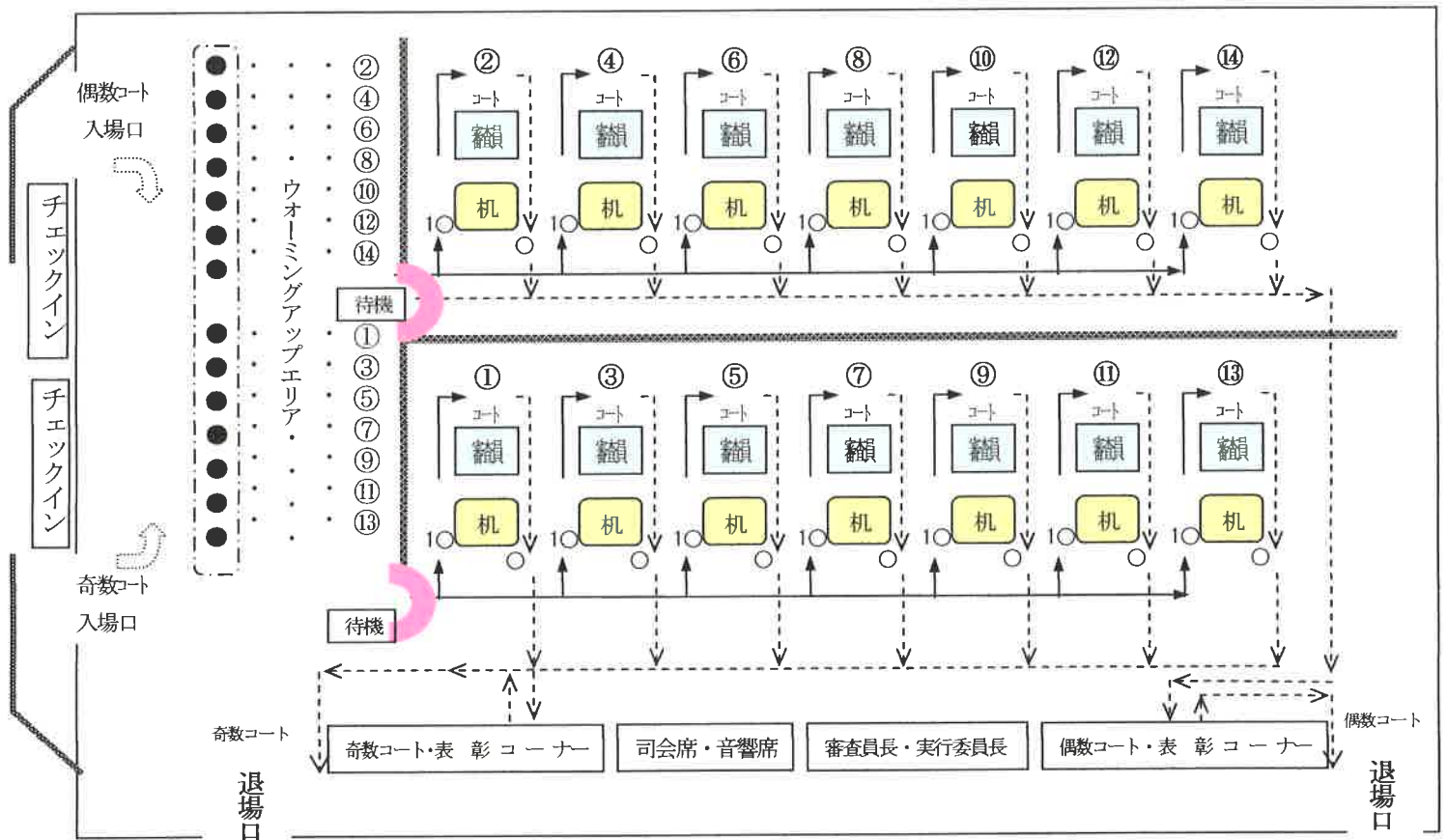
→ 演技前 --> 演技後 ○待機席



◇ 関東6種目

7～14 コートの場合

※各コートの待機席は 初級→ 2名 中級・上級→ 1名

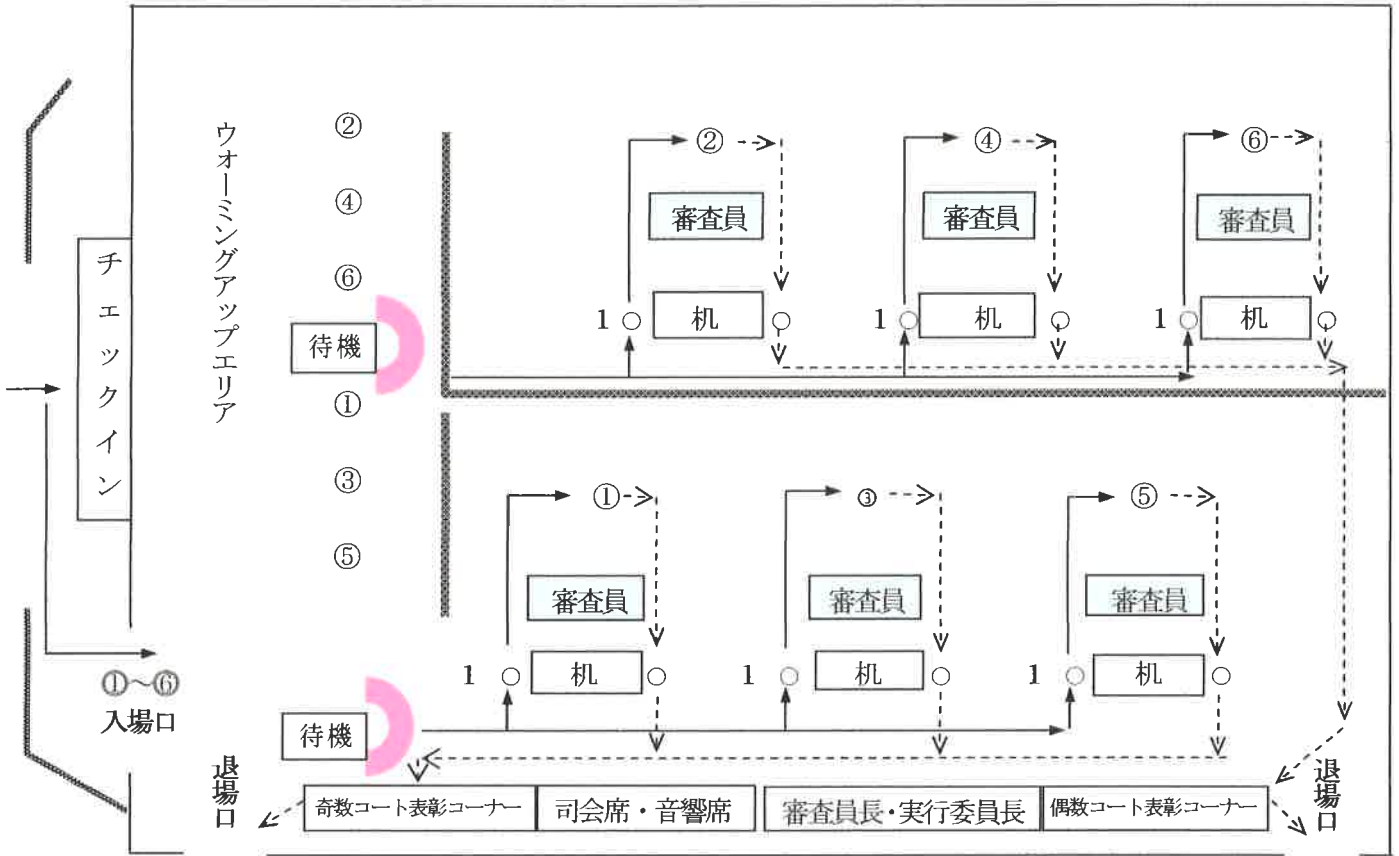


# 《演技フロア図》

## ◇ 関東6種目

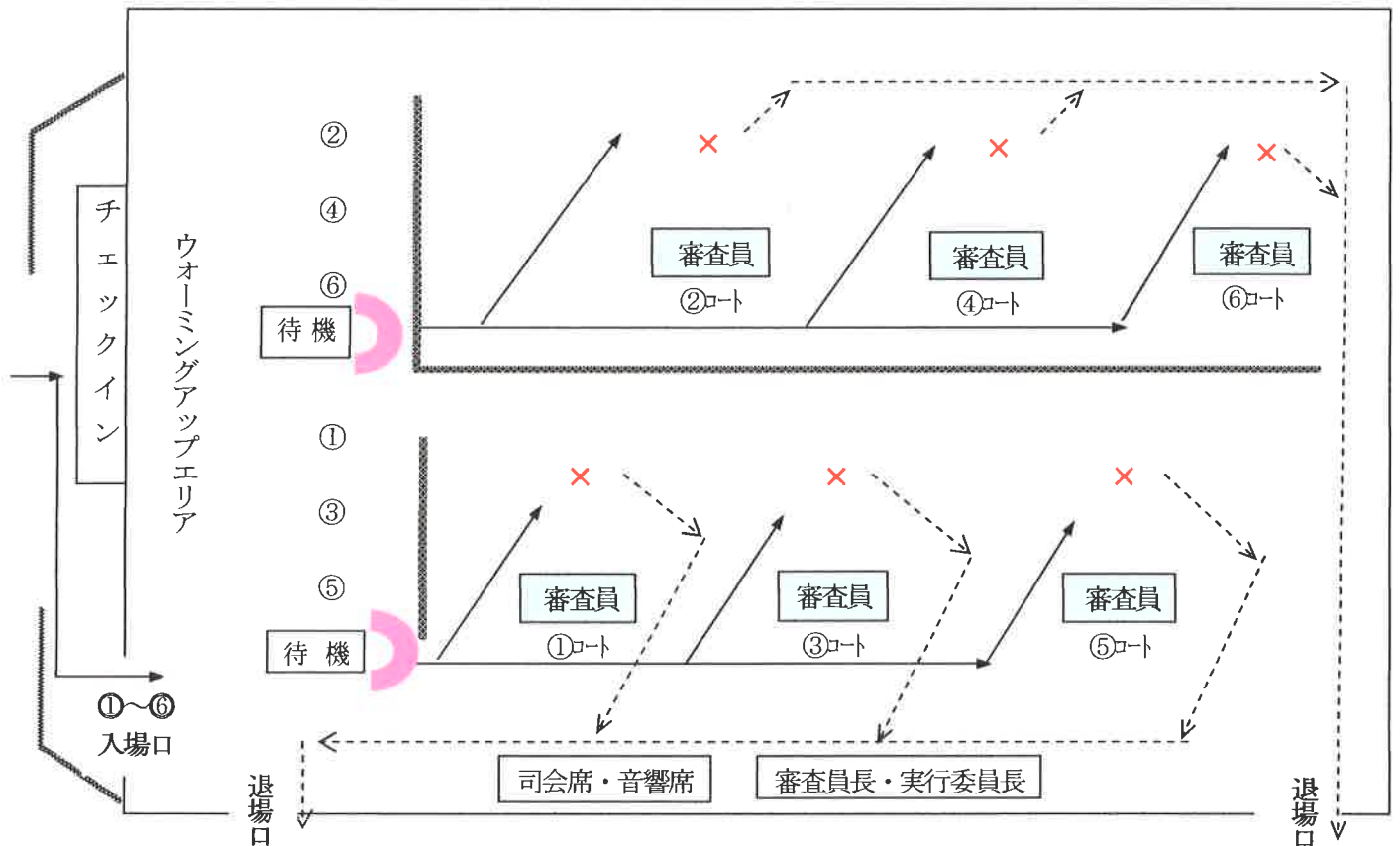
6コートの場合

※待機席は 1名



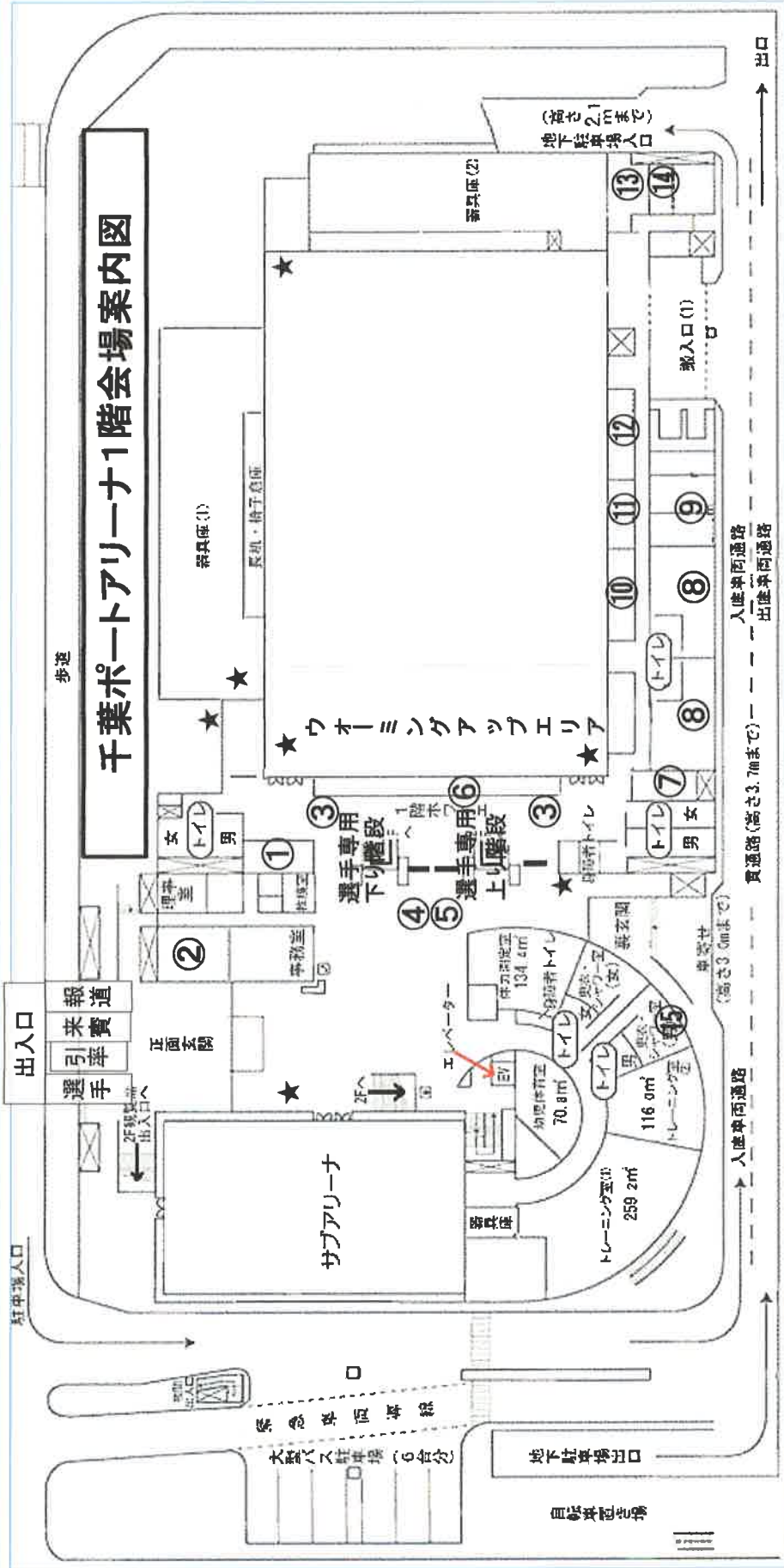
## ◇ 6種目選手権・関東オープン

※係員の誘導にしたがって入場してください。待機席はありません。





# 第30回記念関東バドントワーリングコンテスト

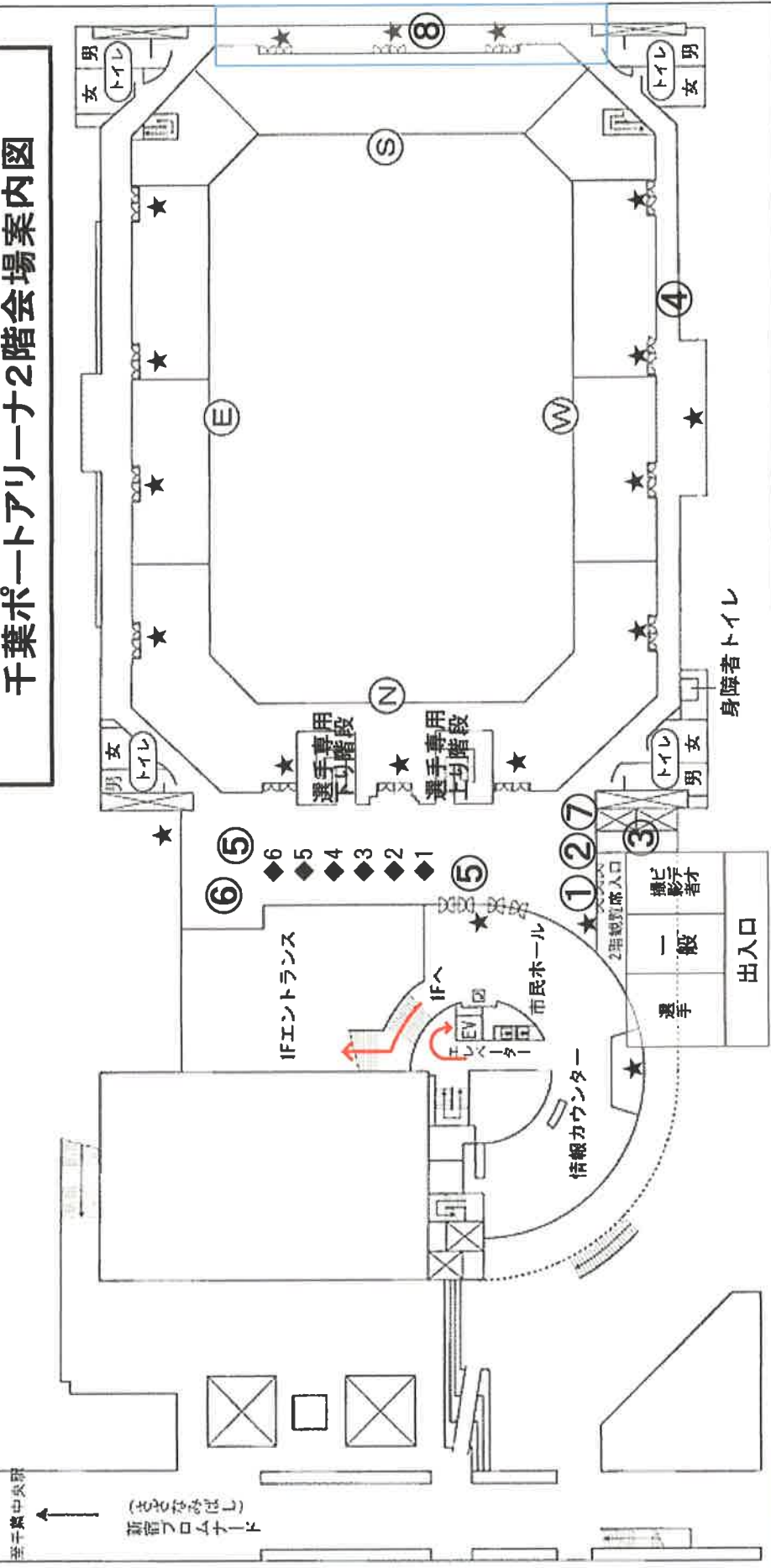


**館内禁煙**

- ① 大会本部・総務部
- ② 広報・取材・来賓控室
- ③ 選手チケットエックイン
- ④ 団体受付・棄権届け受付
- ⑤ 来賓受付・報道受付
- ⑥ 決勝進出者発表所
- ⑦ 会場部
- ⑧ 女子更衣室
- ⑨ 集計部
- ⑩ 演出部
- ⑪ 表彰部
- ⑫ 審査員控室
- ⑬ 大会資料撮影者控室
- ⑭ 事務局
- ⑮ 男子更衣室 (一般の方も使用します)
- ★ 非常口

# 第30回記念関東バトントワーリングコンテスト

## 千葉ポートアリーナ2階会場案内図



館内禁煙

- ① 選手・引率者出入り口
- ② 一般受付
- ③ 当日券売り場
- ④ 決勝進出者発表所
- ⑤ 広報(TV)
- ⑥ 写真撮影
- ⑦ ビデオ撮影者受付
- ⑧ 荷物・ベビーカー置き場
- ◆ 出店
- ★ 非常口

至千葉中央駅  
 (おともなみはし)  
 新設フロアナード

第30回記念関東バトントワーリングコンテスト  
サブアリーナ開放タイムスケジュール

<24日(土)>

10:20～選手入館 10:20～11:20団体受付①  
14:00～15:00団体受付②

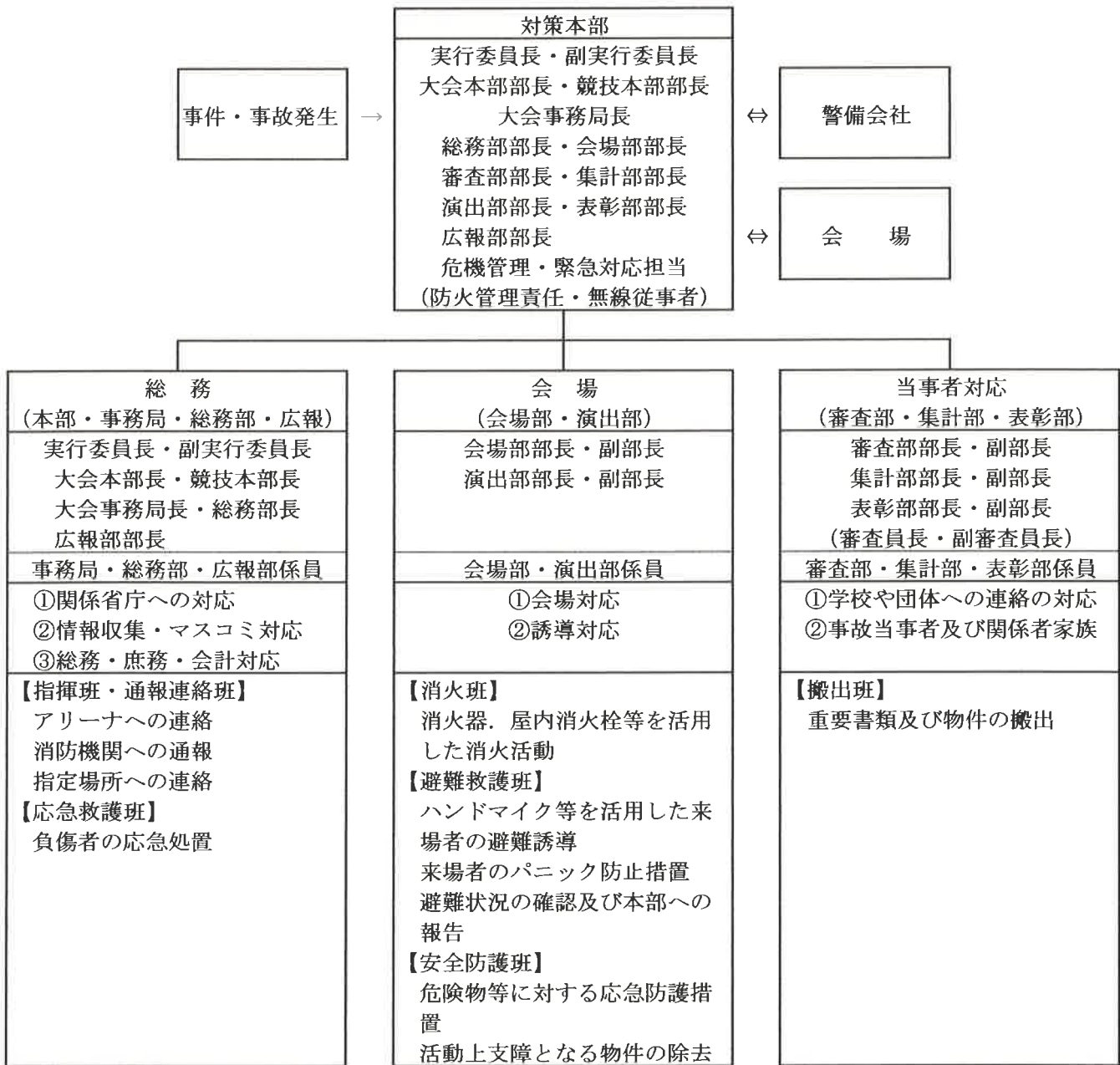
時間	セット番号
9:30～10:50	演技披露選手
10:50～11:00	1～11規定上級のみ
11:00～11:10	12～19
11:10～11:25	20～27
11:25～11:40	28～35
11:45～12:20	演技披露鑑賞の為使用禁止
12:20～12:35	36～43
12:35～12:50	44～53
12:50～13:05	54～59
13:05～13:20	60～65
13:20～13:35	66～71
13:35～13:50	72～77
13:50～14:05	78～83
14:05～14:20	84～89
14:20～14:35	90～95
14:35～14:50	96～101
14:50～15:05	102～108
15:05～15:20	109～115
15:20～15:35	116～122
15:35～15:50	123～135
15:50～16:05	時間調整
16:05～16:20	136～139
16:20～16:35	141～145
16:35～16:50	146～151
16:50～17:05	152～156
17:05～17:20	157～168

<25日(日)>

8:30選手入館 8:30～9:30団体受付

時間	セット番号
9:05～9:15	1～12規定上級のみ
9:15～9:25	13～21規定上級のみ
9:25～9:35	22～35規定上級のみ
9:40～10:30	演技披露選手
10:35～10:45	71～74
10:45～10:55	75～78
10:55～11:05	79～82
11:05～11:15	83～86
11:15～11:25	87～90
11:25～12:00	演技披露鑑賞の為使用禁止
12:00～12:10	91～94
12:10～12:20	95～99
12:20～12:30	100～104
12:30～12:40	105～109
12:40～12:50	110～115
12:50～13:00	116～121
13:00～13:10	122～127
13:10～13:20	128～132
13:20～13:30	133～138
13:30～13:40	139～147
13:40～13:55	148～151
13:55～14:10	152～156
14:10～14:25	157～164
14:25～14:40	165～168
14:40～14:55	169～173
14:55～15:10	174～177
15:10～15:25	178～182
15:25～15:40	183～187
15:40～15:55	188～192
15:55～16:10	193～197
16:10～16:25	198～204
16:25～16:40	205～209
16:40～16:55	210～214
16:55～17:30	各種目・各部門1位選手

**日本バトン協会関東支部**  
**バントワーリングコンテスト・バントワーリング選手権**  
**緊急対応組織表**



- 1 実行委員長は事故、事件発生後、必要に応じて速やかに対策本部を設置する。
- 2 実行委員長は本部に常駐し、全体の指揮を統括するとともに、上部組織への連絡を担当する。
- 3 危機管理担当・副実行委員長は、委員長を補佐する。
- 4 大会本部部长・競技本部部长・大会事務局長は本部に常駐し、実行委員長危機管理担当・副実行委員長を補佐する。
- 5 各部署の係員は指定された場所で待機し、指示があつてから活動を開始する。

# 日本バトン協会関東支部

## 緊急対策

危機管理・緊急対応・防火管理担当

### 1 目的

日本バトン協会関東支部主催の大会等における会場管理の安全を期し、以て不測の事態による人的災害を最小限にするために、以下の緊急時対策をとる。

### 2 予防体制

- (1) 各担当者は、ポジション内の整理について特に注意し、不必要なものは置かないようにする。
- (2) 入場開始1時間前に、実行委員及び係員全員で、非常口・消火器所在などの会場内事情を確認するとともに不審物、危険物の有無の点検を徹底的に行う。多少でも疑わしきものがあつた場合には、大会本部に各担当責任者を通じ連絡すること。
- (3) 開会30分前に再度確認する。
- (4) AED設置場所を確認するとともに、使用方法を確認する。

### 3 緊急事態発生の場合

#### (1) 火災発生の場合

- ①火災発生の発見者は、直ちに周囲に火災発生を知らせるとともに、初期消火体制、避難誘導等の消防活動を状況に応じて指示し、臨席の消防官・警察官に通報し、また、各担当者に連絡する。
- ②各担当責任者は、大会本部に通報し、大会本部は直ちに119番通報を行う。
- ③消防または警察の指示は各担当が受け、本部に連絡する。
- ④初期消火については、会場内所定の消火器の操作要領を各担当責任者が関係係員に確認しておく。
- ⑤来場者の避難誘導については、大会本部からの連絡（放送）により、来場者を混乱させることなく、あらかじめ定めた通路を使って誘導を行う。
- ⑥安全防護措置として、危険物等の活動障害物の移動または除去等を行う。
- ⑦消防隊の活動が効果的に行われるよう、消防隊指揮本部と連絡を取り、積極的な情報提供を行う。

#### (2) 地震の場合

- ①来場者に対して、まず冷静に対処することを放送・ハンドマイクなどで呼びかけ、本部の状況判断を待ち避難を要する場合は各出入口を使って館外に誘導を行う。
- ②誘導にあたっては、各担当責任者・臨席の消防官・警察官および警備会社の指示を受ける。

#### (3) けが人・病人が発生の場合

- ①倒れた人を発見した場合、すぐに意識確認をする。意識がなければ、すぐに応援を呼び、救急車を要請して、その後、本部に連絡する。必要に応じて、AEDを使用する。
- ②けが人・病人が発生した場合には、各担当者を通じて大会本部に通報し、その指示を受け、救護係員の到着を待つ。必要がある場合は大会本部より救急車の出動を要請する。
- ③発熱・嘔吐の場合、処置に十分気をつけ、2次感染がないように配慮する。
- ④倒れている人、けが人、病人等のプライバシーを配慮する。
- ⑤救護所は、救護室に設置する。

#### (4) 不審者の場合

- ①関係者かどうかの確認をし、本部に連絡し、警備会社、開催会場とともにその対処にあたる。

#### (5) 不測の事態の場合

- ①不審物、危険物設置等の予告のあつた場合、自荷物の確認をし、不審物、危険物の確認を行うとともに、その対処にあたる。

#### (6) 対策本部の設置

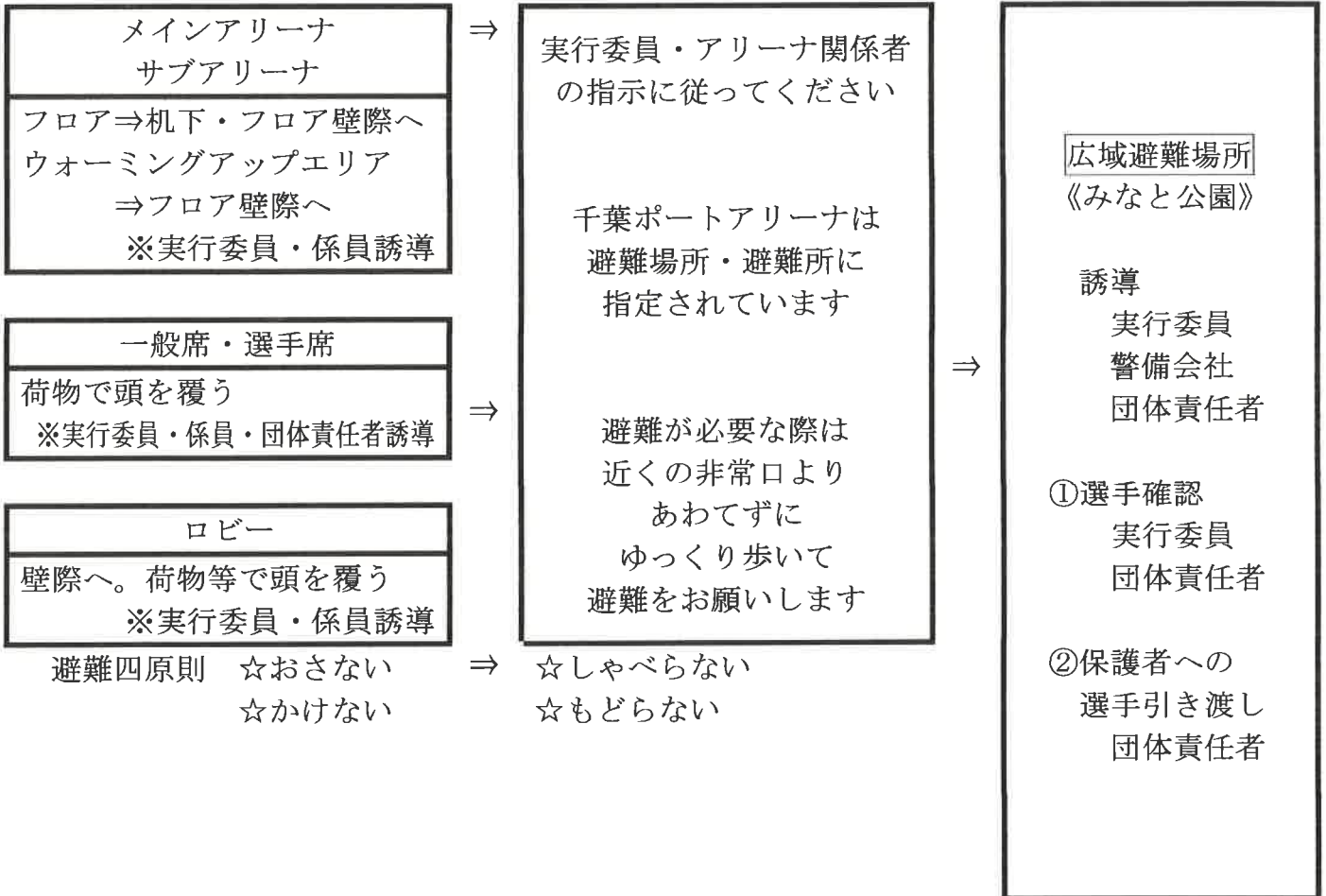
- ①別表の通り、対策本部を設置する。

## 災害時（地震等）避難対応について

- 緊急災害時の避難誘導の際には、あわてずに大会実行委員・係員の指示に従うようお願いします。
- 緊急エリアメール等が受信された場合、状況を確認しますので放送の指示をお待ちください。
- 大会当日における緊急災害等の場合、協会役員が大会続行についての可否を判断いたします。
- 東日本大震災を踏まえ、当協会としても十分な危機管理体制で実施できるよう努めます。

### 千葉ポートアリーナ

緊急時（地震等）に備えて、非常口の確認をお願いします



千葉ポートアリーナは、避難場所・避難所に指定されている施設です。広域避難場所は「みなと公園」が指定されています。万が一、広域避難を要する災害が起こってしまった場合、選手は「広域避難場所」へ移動します。選手の引き渡しは、原則、広域避難場所で行いますが、団体責任者と保護者とで確認をお願いします。

## 日本バトン協会関東支部

法定伝染病（インフルエンザ等含む）、感染性胃腸炎（ノロウイルス等）の感染に伴う  
関東バトントワーリングコンテストへの参加について

参加者の健康安全を考慮し、関東支部大会の開催にあたり下記のように対応します。  
趣旨ご理解の上、参加いただけますよう、ご協力をお願いします。

### 1 実施について

原則、予定通り実施。やむを得ず開催地の行政より緊急中止の要請があった場合には、詳細について、協会役員で決定する。

### 2 選手の参加について

#### (1) 参加を認めない場合

①医師あるいは保健所等により、法定伝染病（インフルエンザ等を含む）、感染性胃腸炎（ノロウイルス等）の診断がくだされ、完治していない者。児童・生徒においては、出席停止期間にある者。

#### (2) 所属団体責任者の判断で自粛を考慮していただく場合

①法定伝染病（インフルエンザ等を含む）、感染性胃腸炎（ノロウイルス等）の症状のある者または疑いのある者。

②児童・生徒においては、臨時休業措置（休校、学年学級閉鎖）を実施している集団に所属している者。

③大学・一般においては、医師あるいは保健所等が、他の参加者、観客に影響があると判断した者。

### 3 引率者・指導者の参加について

上記2（1）に該当する者は参加を認めない。

上記2（2）の該当においては、常時マスクを着用し、他者との接触をできるだけ避ける等、感染拡大防止に最大限の努力をはかる。

### 4 健康管理について

(1) 本大会の出場団体は、大会当日までの健康管理（うがい、手洗い、消毒、感染の危険がある場所への出入りを控える等）をしっかりと行う。また、前日、当日においては、健康観察（検温等）を確実にを行い、発熱、腹痛等の症状がないことを確認する。

(2) 参加者に予防のためのマスクの携行、除菌効果のある手ふき等の持参を呼びかける。会場内には、除菌スプレーを準備するので利用をする。

### 5 来場予定者への呼びかけ

来場予定者の保護者・家族等に対して、感染防止を呼びかけ、マスクの携行、除菌効果のある手ふき持参等、予防策をお願いする。

2017年6月

## 競技におけるアクシデントについて

日本バトン協会関東支部

- ・大会期間中において体調不良や怪我をした場合、団体責任者・本人・審査員長・実行委員長・看護師にて協議し、出場か棄権かを決定する。  
棄権した場合の順位は最下位とする。[決勝の場合は決勝進出者の最下位]
- ・演技中にバトンが折れた場合は、事故とみなし再演する事が出来る。審査員は、演技をした所までの採点をする。再演技の判断は、本人・審査員長・実行委員長が協議し決定をする。再演技を行った場合は、再演技の採点とする。ただし、再演技を行わなかった場合は、演技をした所までの採点とする。
- ・選手が自分の演技時間内に演技コートにいない場合は、棄権とみなす。
- ・演技中の体調不良や怪我により、途中棄権[本人が退場]をした場合は、演技をした所までの採点とする。
- ・選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は、演技をした所の採点とする。
- ・複数コートによる競技中に、審査員から赤旗が挙げた場合、音楽の停止は行なわずその赤旗の挙げたコートに審査員長が出向き対処する。
- ・その他全てのアクシデントに対し、スピーディーに且つ誠意を持って対応する。